

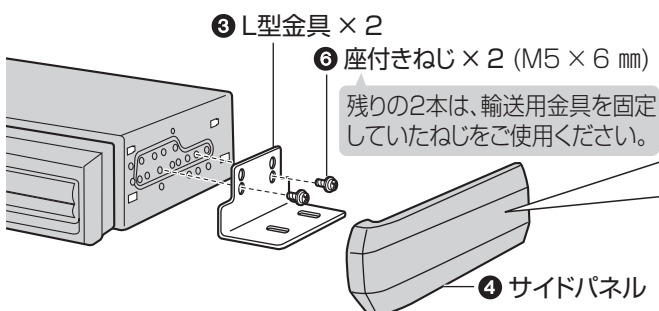
ナビゲーション本体をトランクや床に取り付ける場合は

トランクや床に取り付ける場合、付属のケーブルではインダッシュモニターとナビゲーション本体を接続できません。別売のケーブル [CA-LHD600D(6 m)/CA-LHD400D(4 m)] を使用してください。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。映像を適切に表示するために「延長ケーブル使用」の設定を行ってください。(※取扱説明書「ナビ編」)

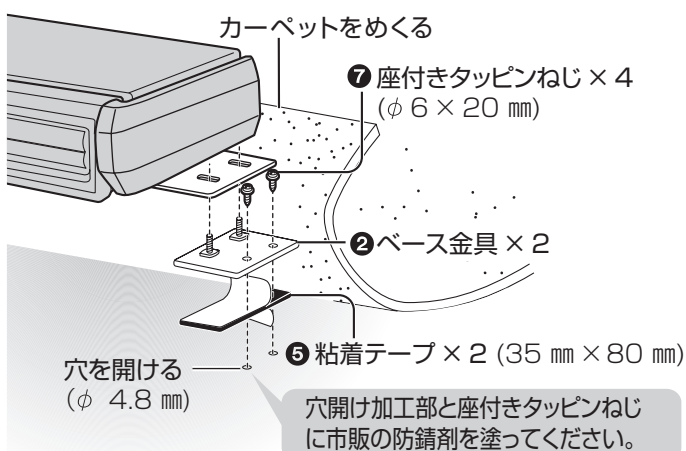
取り付ける前に ● 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。

1 L型金具をしっかりと取り付ける。

※ 反対側も同様に取り付けてください。



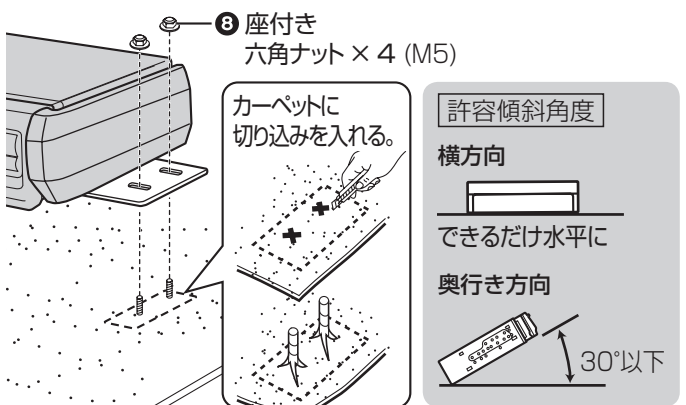
2 ベース金具を床上にしっかりと取り付ける。



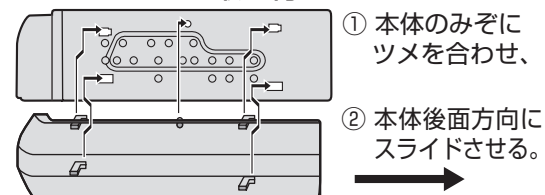
3 ナビゲーション本体をベース金具にしっかりと取り付ける。

傾きが許容傾斜角度（下記参照）になるように調整、固定する。

※取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

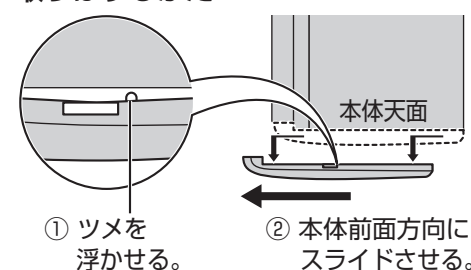


サイドパネルの取り付けかた



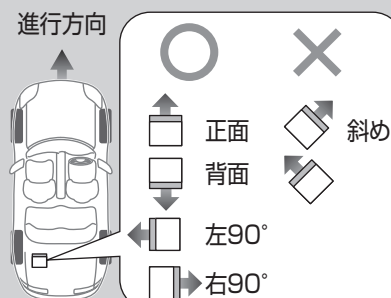
● センターコンソール以外の場所に取り付けるときは、ゴミ、ほこりなどが入らないように、必ずサイドパネルを取り付けてください。

取りはずしかた



お願い

- 以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。
 - ・水のかかるところ
 - ・足で踏まれるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ
- 連続して使用すると、ナビゲーション本体が温かくなりますので、まわりに物などを置かないでください。
- トランク、車室内の床やセンターコンソール内など、しっかりした場所に付属の金具を使用して、しっかりと車両に固定してください。誤動作、故障の原因になります。
- なるべく水平になるように取り付け、進行方向に対し、直角または平行の向きで取り付けてください。(※下図)



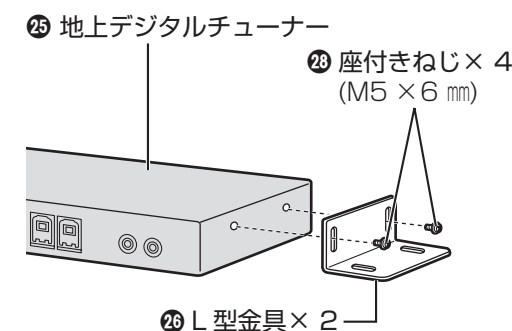
地上デジタルチューナーの取り付けかた

専用の金具で取り付ける（推奨）

取り付ける前に

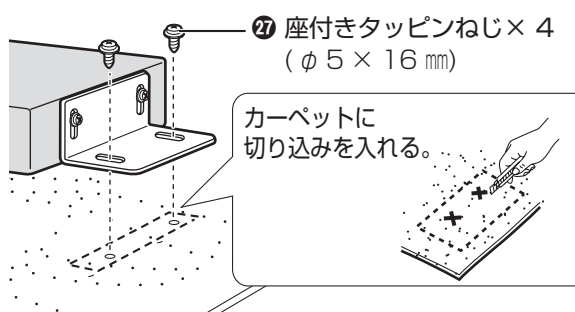
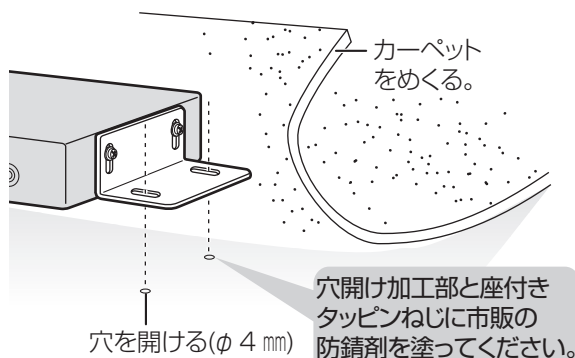
- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。

1 L型金具を取り付ける。



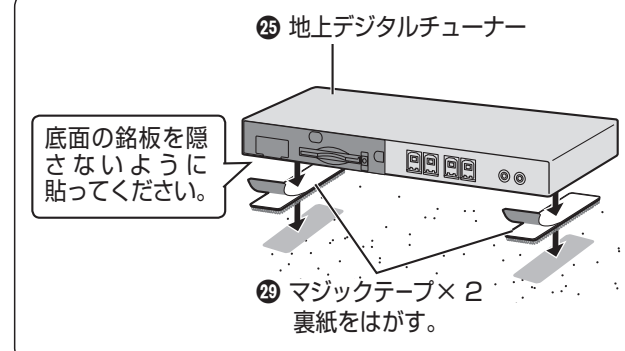
2 助手席の下などの平らな床上に取り付ける。

- ① 地上デジタルチューナーを床上に置き、設置する位置を決める。
- ② L型金具の穴に合わせて、車体にφ4 mm内の穴を開ける（4カ所）。
- ③ 座付きタッピングねじで、しっかり固定する。



マジックテープで取り付ける場合は

カーペットなどに取り付ける。



販売店様へのお願い

B-CAS カードは、地上デジタルテレビ放送を受信するために必要です。パッケージを開封すると、「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意されたとみなされますので、開封せず、そのままお客様へお渡しください。

お願い

- お使いになる前に B-CAS カードを挿入してください。
- 以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。
 - ・水のかかるところ
 - ・足で踏まれるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ
 - ・B-CAS カードの出し入れの妨げになるところ
- 本体底面を下にして、水平に対し 30° 以下の角度で取り付けてください。故障の原因になります。

